

製品名: LDL 受容体 (14L10) ウサギモノクローナル抗体**カタログ番号: AMRe13267**

研究使用のみ

概要

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF,FC
反応性	ヒト、マウス
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	0.28mg/ml。本製品の濃度はロットによって異なる場合があります。
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	ウサギ IgG（リン酸緩衝生理食塩水、pH 7.4、150mM NaCl、0.02%新型保存料 N、50%グリセロール含有）。短期保存は+4°C、長期保存は-20°Cで保存してください。凍結融解サイクルは避けてください。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,IHC 1:50-1:200,ICC/IF 1:20-1:100,FC 1:20-1:50
分子量	95kDa

抗原情報

遺伝子名	LDLR
別名	FH ; FHC ; LDL receptor; LDLCQ2; LDLR ; Low Density Lipoprotein Receptor; Low density lipoprotein receptor class A domain containing protein 3;
遺伝子 ID	3949.0
SwissProt ID	P01130
免疫原	ヒト LDL 受容体の合成ペプチド

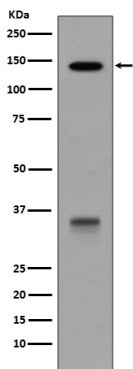
背景

血漿中の主要なコレステロール運搬リポタンパク質である LDL に結合し、エンドサイトーシスによって細胞内に輸送する。細胞内への取り込みには、受容体-リガンド複合体がまずクラスリン被覆ピットにクラスター化する必要がある。HIV-1 感染時には、ニューロンにおいて細胞外 Tat の受容体として機能し、非感染細胞における Tat の取り込みを媒介する。血漿中の主要なコレステロール運搬リポタンパク質である LDL に結合し、エンドサイトーシスによって細胞内に輸送する。細胞内への取り込みには、受容体-リガンド複合体がまずクラスリン被覆ピットにクラスター化する必要がある。

研究分野

-

画像データ



HepG2 細胞溶解物中の LDLR 発現のウェスタン プロット解析。